

大学への
日本史 B

Standard Approach to Japanese History B

manavee日本史科 はやお 編

日本史重要ポイント集

①

原始・古代

manavee 出版

本書の使い方

本書は、大学受験日本史での出題頻度の高い分野について、わかりやすく図解・図表を加えてまとめたものである。また、ほぼ年代順に編年してあるため、時代ごとの復習をしやすいという利点もある。歴史事項のつながりを意識し、見やすさを重視したためにさしたる解説は敢えて付していない。ゆえに、本書を読んで自分の不十分だったところが見つかった場合には、右ページのメモスペースに用語集などを参考にしながらまとめておくとよいだろう。

確実に習得すべき重要度・出題頻度の高い用語・

事項・人名等は**ゴシック体**で示した。ただし、この基準は流れを追うための必要最低限にとどめてある。ゆえに、明朝体で示した用語についても正確な理解を行い、最終的にはすべての用語や歴史事項を自由自在に引き出せるようにしておかなければならない。また、重要部分には、適宜二重線・波線を附した。二重線は、用語に関しての関連説明、波線は意味上・歴史の流れ上重要な部分である。地名などの情報の前には*を附してある。また、年号は[角括弧]で、別名称の用語・人名は[きっこう括弧]でくくってある。

史料を確認すべき所については^[史料]のマークを付けてあるため、手持ちの史料集で確認をすること。

※文化史は本書中ではほとんど触れられていない。各自で確認しておくこと。

本書の対応授業

本書に対応して、manavee 上で授業をアップロードしている。この講義を受ける場合は本書を用意することが必須なので、忘れずに準備すること。

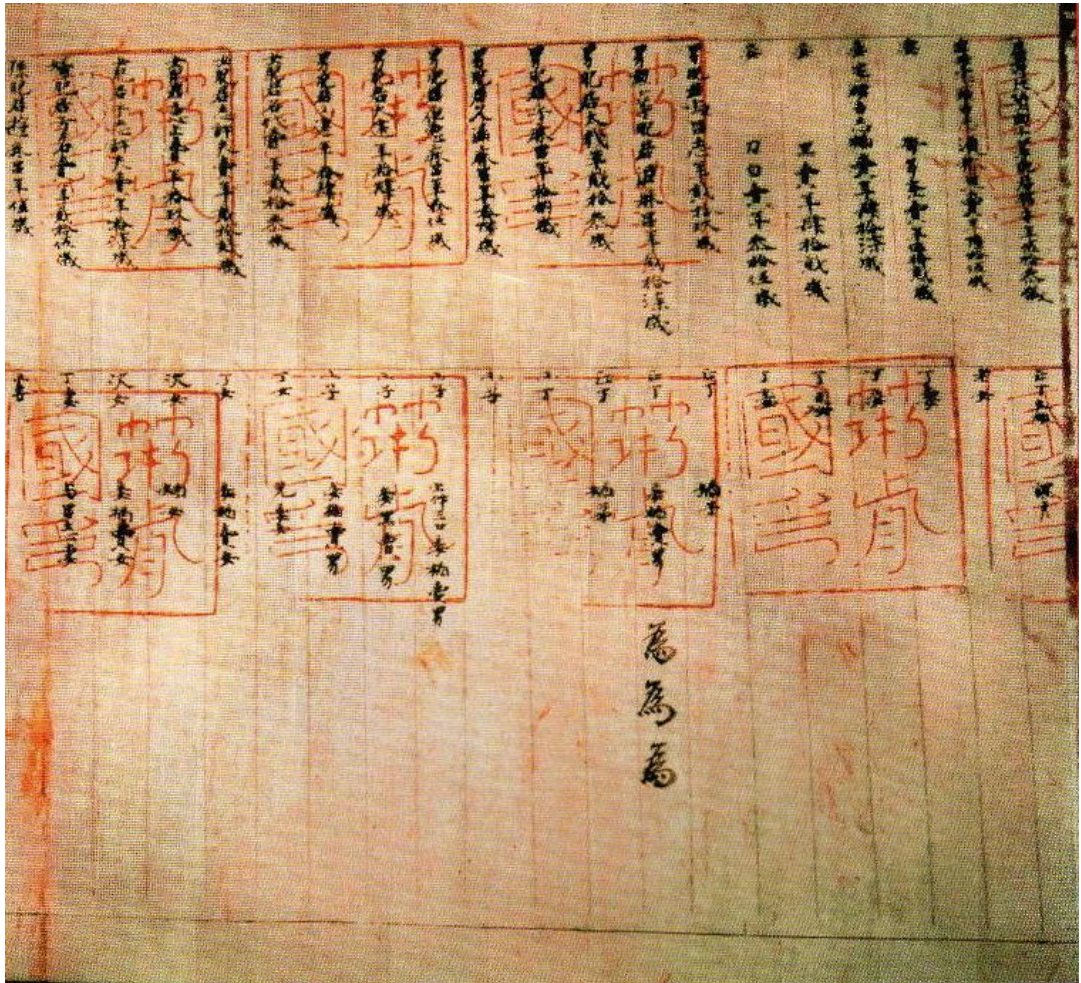
目 次

第1章 原始・古代

- 1 旧石器～弥生時代の文化
 - 2 古代中国と倭国
 - 3 大陸文化と大和政権
 - 4 古墳時代の区分
 - 5 国家の成立
 - 6 6世紀の政治
 - 7 律令編纂
 - 8 班田収授・租庸調制
 - 9 律令制下の官僚機構
 - 10 奈良時代の政治
 - 11 奈良時代の政争
 - 12 平安時代の政治
 - 13 藤原北家の台頭
- 資料①旧国名
- 資料②古代の行政区画

第 1 章

原始・古代



(正倉院文書『筑前国嶋郡川邊里』戸籍』)

〈旧石器時代〉[約200万年前～約1万年前]…狩猟(大型獣)・漁労・採集→移動生活

・更新世→氷河時代(日本は大陸の一部)

5

・打製石器 {
 ・石核石器…握槌・尖頭器
 ・剥片石器…ナイフ型石器・細石器

〈縄文時代〉[約1万2000年前～2300年前]…狩猟(小型獣)・漁労・採集・定住生活

10

・完新世→日本は大陸と分離(縄文海進) 弓矢 骨角器・丸木舟 竪穴式住居・貝塚

・磨製石器:新石器時代(⇔旧石器時代)

①石鏃(弓矢の先端) ②石匙(動物の皮はぎ) ③石皿・すり石(木の実を潰す→粉)

④石斧(木材の伐採や加工)

・縄文土器(低温焼成・厚手でもろい・黒褐色・装飾的)

15

・信仰:アニミズム(精霊崇拜)

①土偶(女性をかたどる) ②抜歯(大人になる通過儀礼) ③屈葬(死霊の災いを防ぐ?)

*縄文時代晩期には、大陸から農耕が伝わる。(縄文農耕)→本格化は弥生時代から

20 〈弥生時代〉[BC3C～3C]…水稻耕作・金属器の使用・弥生土器の生産

・水稻耕作 初中期:湿田→後期:乾田(要・灌漑設備)

①籾を直播し、木製農具で耕作 ②石包丁で穂首刈

③木臼・竪杵で脱穀 ④高床倉庫・貯蔵穴で保存 ⇒貧富の差が発生

・金属器

25

青銅器:祭祀用 ①銅鐸(近畿) ②平形銅剣(瀬戸内中部) ③銅矛・銅戈(九州北部)

鉄器:実用 武器・工具・農具

・弥生土器(高温焼成・薄手で丈夫・赤褐色・簡素)

①甕(煮炊き) ②壺(貯蔵) ③高坏〔杯〕(盛り付け) ④甑(蒸す)

5

10

15

20

25

30

35

中国	年代	日本の状況	史書・史料
前漢	BC1C	百余国に分立 楽浪郡に遣使→武帝	【史料】『漢書』地理志 (by 班固)
新			
後漢	AD57	奴国王後漢に朝貢 光武帝印綬を授与(漢委奴国王印)	【史料】『後漢書』東夷伝 (by 范曄)
	107	倭国王帥升ら生口160人を献上	
	147-188	倭国大乱	
三国 (魏呉蜀)	239	邪馬台国女王卑弥呼が魏に朝貢 親魏倭王の称号・金印紫綬を得る	【史料】『魏志』倭人伝 (by 陳寿)
	248	卑弥呼没す	
晋	266	女王壹与〔台与〕晋に朝貢	『晋書』
高句麗	391-404	倭国と高句麗が交戦→倭国敗退	好太王〔広開土王〕碑
宋	421-	倭の五王(讚・珍・濟・興・武)宋に朝貢	【史料】『宋書』倭国伝 (by 沈約)
隋	600-	遣隋使・推古朝の記録	【史料】『隋書』倭国伝 (by 魏徵)

5

10

15

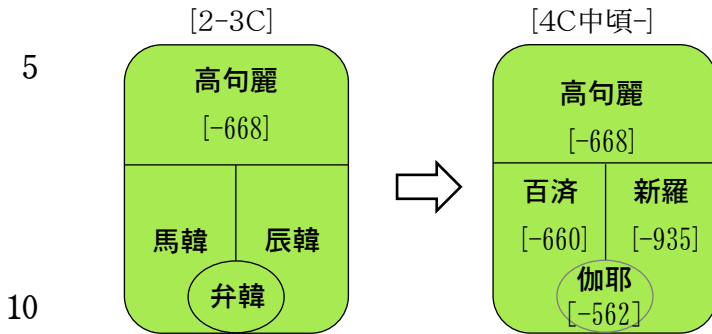
20

25

30

35

・朝鮮半島の国々



・大陸文化の受容

[5C] 製陶(須恵器)・鍛冶・乗馬…etc

文筆 (by 阿知使主→東漢氏)

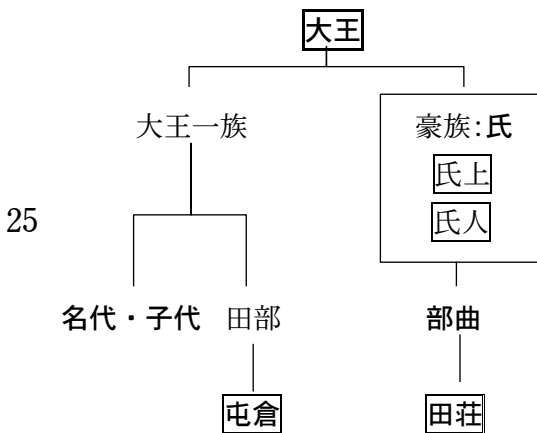
15 『論語』『千字文』(by 王仁 →西文氏)

養蚕・機織 (by 弓月君 →秦氏)

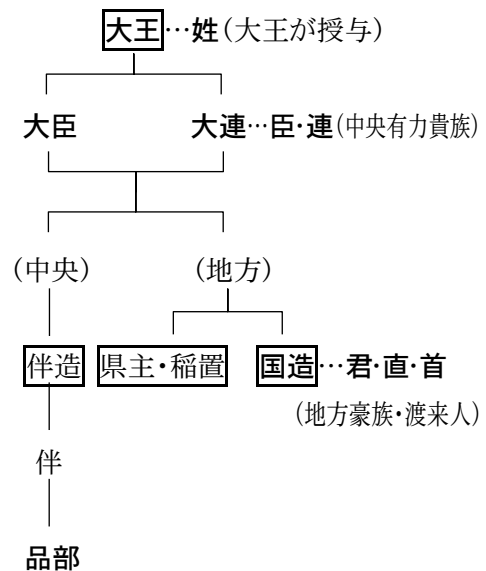
[6C] 継体朝: 儒教公伝 (by 五経博士: 百濟) ⇔ 私伝 (by 王仁)

欽明朝: 仏教公伝 (by 聖明王 : 百濟) ⇔ 私伝 (by 司馬達等→鞍作止利)

20 ・氏の構造



・政治機構と姓



30

5

10

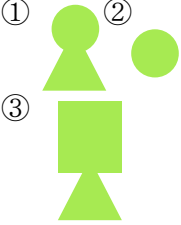
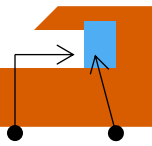
15

20

25

30

35

区分	形式	内部	副葬品・被葬者	特色	遺跡
前期 (4C中心)	①前方後円墳 ②円墳 ③前方後方墳 ① ② ③ 	竪穴式石室  木棺 粘土槨	呪術的 ・銅鏡 ・碧玉製腕飾 etc... ↓ 宗教的支配者	葺石 円筒埴輪 〔丘陵上に位置〕	箸墓古墳 *3C・奈良
中期 (5C中心)	巨大な 前方後円墳	竪穴式石室 長持式石棺  粘土槨	権力的・実用的 ・鉄製武器 ・武具・馬具・ 甲冑 ↓ 軍事的・武人的 支配者	形象埴輪  〔平地に位置〕 〔濠を巡らす〕	大仙古墳 (百舌鳥古墳群) *大阪 誉田御廟山 古墳 (古市古墳群) *大阪
後期 (6C中心)	群集墳 (小規模・多数) 装飾古墳 (死後の生活の場)	横穴式石室  羨道 玄室 家形石棺	日常的・生活的 ・土師器 (弥生土器系統) ・須恵器 (朝鮮技術系統)	〔追葬可能な 家族墓的 性格〕	藤ノ木古墳 *奈良 高松塚古墳 *7C末～8C 初・奈良・装 飾古墳

5

10

15

20

25

30

35

5

国家の成立 [弥生時代～飛鳥時代]

～3C 邪馬台国などの小国分立

弥生文化

4C前 大和政権の国内統一

高句麗出兵[391] 【史料】「高句麗好太王〔広開土王〕碑文」

5

5C 倭の五王(讚・珍・濟・興・武) → 朝貢 (中国南朝)

【史料】「倭王武の上表文」[478]

雄略帝

<目的:朝鮮南部における倭の政治的立場を有利にする>

古墳文化

前 4C

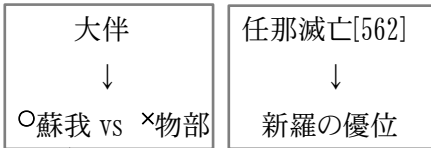
中 5C

後 6～7C

⇒4講

10

6C 豪族の抗争 ・ 朝鮮支配失敗



15

7C 推古朝……摂政 聖徳太子の政治

<目的:天皇中心の中央集権国家建設>

<外交:隋との対等な外交を志向>

【史料】「官位十二階」[603]・「十七条憲法」[604]⇒6講

飛鳥文化

初の仏教文化

六朝の影響

20

蘇我蝦夷・入鹿専制

←乙巳の変[645](by.中大兄皇子・中臣鎌足)

646 大化改新……律令体制建設・公地公民

【史料】「改新の詔」[646]

25

天智朝……戸籍調査(庚午年籍)

←壬申の乱[672]

○大海人皇子(弟) vs ×大友皇子(子)

30

天武・持統朝……天皇権力強化

法整備(飛鳥浄御原令)・戸籍調査(庚寅年籍)

⇒7講

白鳳文化

初唐の影響

～8C初 皇親政治

5

10

15

20

25

30

35



5

10

15

20

25

30

35

{ 律……刑法
 令……民法・行政法

5

律令名	制定	天皇	編者	施行	天皇
近江令	668?	天智	中臣鎌足	671	天智
飛鳥浄御原令	681 (着手)	天武	不明	689	持統
大宝律令 ⇒ 8・9 講	701	文武	刑部親王 藤原不比等	702	文武
養老律令	718	元正 (不比等政権)	藤原不比等	757 (仲麻呂政権)	孝謙

・格と式

{ 格……律令の追加
 式……律令の施行細則

10

・三大格式

弘仁格式(桓武) }
 貞観格式(嵯峨) } 分類・集成→『類聚三代格』
 延喜格式(醍醐) }

15

5

10

15

20

25

30

35

・班田収授（土地の単位：1反=360歩）

良民	男子	2反(段)=720歩	
	女子	男子の $\frac{2}{3}$ → $\frac{4}{3}$ 反=1反120歩	
賤民	陵戸・官戸・公奴婢		良民と同じ
	家人・私奴婢		
	男子	良民男子の $\frac{1}{3}$ → $\frac{2}{3}$ 反 =240歩	
	女子	良民女子の $\frac{1}{3}$ → $\frac{4}{9}$ 反 =160歩	

5 ・租庸調制

	正丁 (21-60歳)	老丁〔次丁〕 (61歳以上)	少丁〔中男〕 (17-20歳)	負担	管轄
租	1反あたり2束2把(収穫の約3%)			良賤男女 (土地税)	国衙
庸 (京・畿内免除)	歳役(都で10日間労役) の代わりに 麻布2丈6尺	正丁の $\frac{1}{2}$	なし	良民男子 (人頭税)	中央
調 (京・畿内は $\frac{1}{2}$)	諸国の特産物	正丁の $\frac{1}{2}$	正丁の $\frac{1}{4}$		
雑徭	国司が60日を限度に農民を労役に従事させる。 藤原仲麻呂政権で30日に半減→没後廃止 桓武天皇の律令再建の一環で再開			人頭税	国衙
兵役	正丁3～4人に1人が諸国の軍団で勤務。 ・衛士(都の門番。任期1年) ・防人(北九州の防備。任期3年)				中央
仕丁	50戸につき正丁2人の割合で徴発。3年間都で 労役に従事。				中央

5

10

15

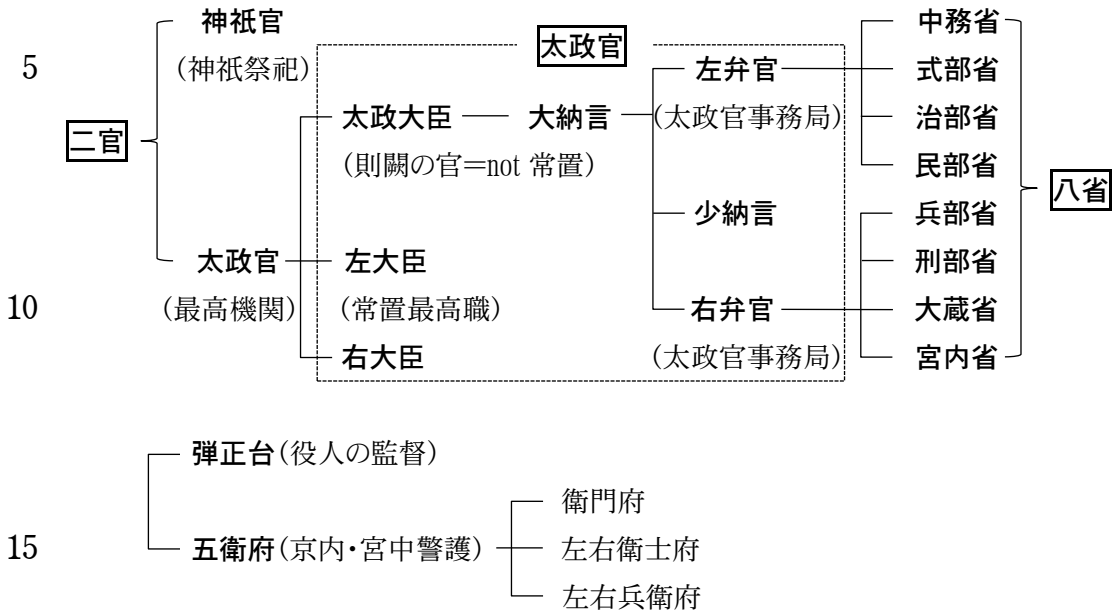
20

25

30

35

・二官八省(一台五衛府)制



・八省の職掌

左弁官		右弁官	
中務省	詔書起草・最重要	兵部省	武官人事・軍事
式部省	文官人事・大学	刑部省	裁判・刑罰
治部省	仏事・儀式・外交	大蔵省	出納・物価・貨幣
民部省	戸籍・租庸調	宮内省	宮中事務

・官位相当制…30段階の位階に応じた官職に任じられる

- 20 少初位下～正六位上…一般役人
 従五位下～正四位上…殿上人＝一般貴族(通貴)
 従三位 ～正一位 …公卿 =上級役人(貴)

・四等官制

	神祇官	省	衛府	太宰府	国	郡	鎮守府
長官 <small>かみ</small>	伯	卿	督	帥 <small>そち・そつ</small>	守	大領	將軍
次官 <small>すけ</small>	副	輔	佐	式	介	少領	副將軍
判官 <small>じょう</small>	祐	丞	尉	監	掾	主政	軍監
主典 <small>さかん</small>	史	録	志	典	目	主帳	軍曹

5

10

15

20

25

30

35

・奈良時代の政治

律令体制完成 = 大宝律令・養老律令の制定・施行

5

- ・二官八省制
- ・租庸調制

・公地公民の原則崩壊 → 土地私有 (初期荘園) → 荘園制 *8-16C

〈墾田永年私財法[743]〉

10

・貴族の抗争〈藤原氏 ⇄ 皇族・他氏〉 ⇒ 11 階

↓

・社会不安 (藤原広嗣の乱) ← 「鎮護国家の仏教」

↑ 〈国分寺建立の詔[741] → 大仏造立の詔[743] → 大仏開眼[752]〉

遷都〈恭仁京[740]*山背 → 難波宮[744]*摂津 → 紫香楽宮[744]*近江〉

15

衰退

5

10

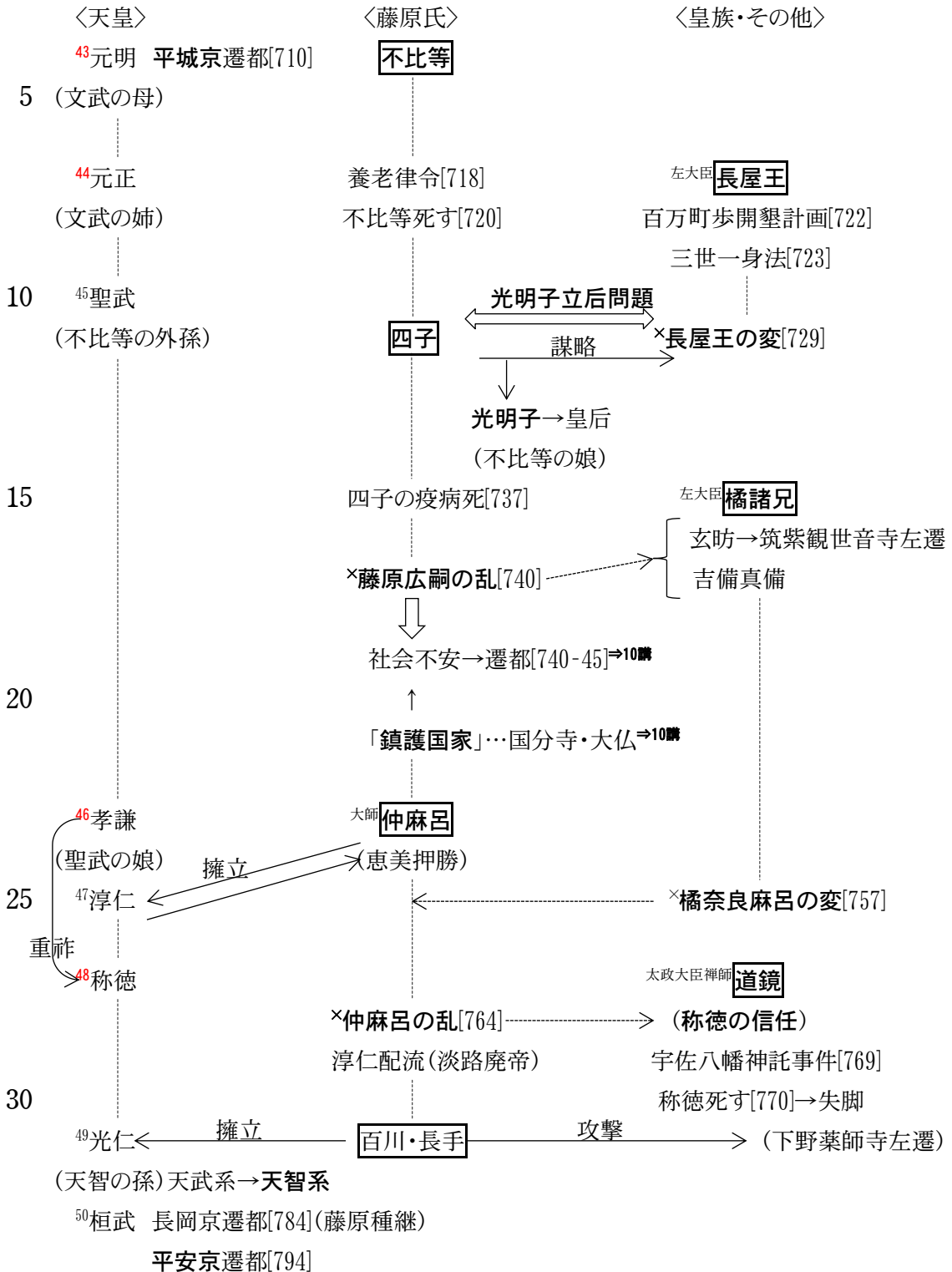
15

20

25

30

35



5

10

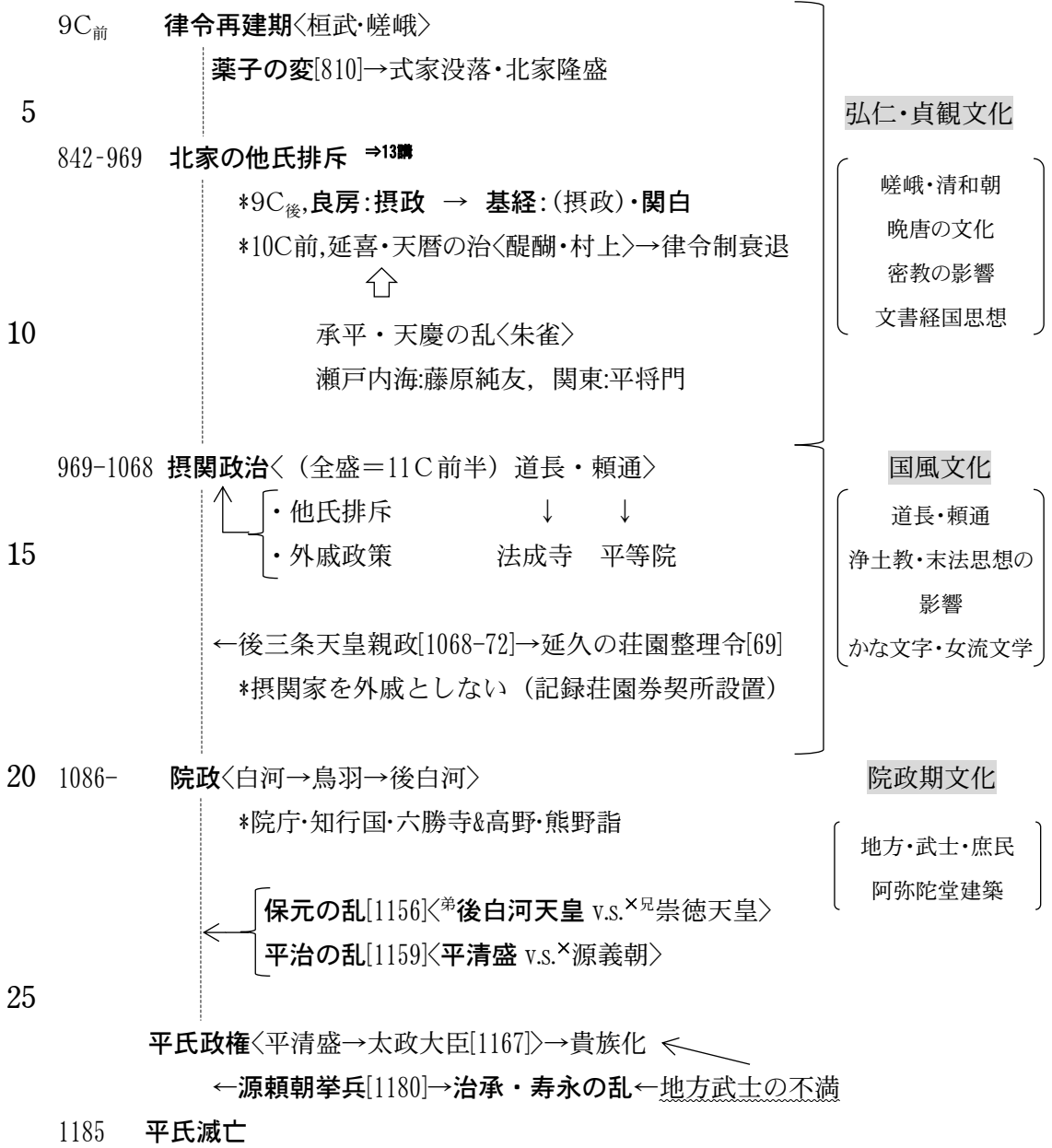
15

20

25

30

35



5

10

15

20

25

30

35

年号	事件・出来事	北家	他氏	詳細
842	承和の変	良房	伴健岑 橘逸勢	①恒貞親王派の伴健岑、橘逸勢を謀反の疑いで配流。 ②冬嗣 <small>(良房父)</small> の外孫、道康親王(→文徳天皇)を皇太子に擁立。
857	良房太政大臣			
858	良房実質摂政			清和天皇を擁立して実質的に摂政となる。
866	応天門の変		伴善男 紀豊城 紀夏井	①大納言伴善男が左大臣源信を失脚させようと応天門に放火。 ②事件が発覚し伴善男、紀豊城・夏井配流。 ③良房は正式に摂政就任。
884	基経実質関白	基経		光孝天皇を擁立して実質的に関白となる。
887-8	阿衡の紛議		橘広相	①宇多天皇の詔で正式に関白就任。 ②「阿衡」は名のみで実権が無いとして基経が出仕を拒否。 ③宇多天皇が非を認め、詔の起草者橘広相を罰する。 *基経死後、宇多天皇は菅原道真を重用して親政を行う。(寛平の治)
901	菅原道真左遷 〔昌泰の変〕	時平	菅原道真	*醍醐天皇は左大臣に時平、右大臣に道真を付け重用し、親政を行う。(延喜の治) ①時平の陰謀により、道真は太宰府(大宰権帥)に左遷。
-949	忠平摂政・関白	忠平		*兄時平の死後醍醐・朱雀天皇を補佐。 *忠平の死後、村上天皇は親政を行う。(天曆の治)
969	安和の変	実頼 師尹	源高明	①関白・太政大臣実頼の時、右大臣師尹らが左大臣源高明 <small>(醍醐天皇の皇子)</small> を太宰府に左遷。 ②藤原北家の他氏排斥完了。摂関常置体制となり摂関政治が確立。 *高明を密告した清和源氏(武士)の満仲は摂関家と接近、台頭する契機となった。

5

10

15

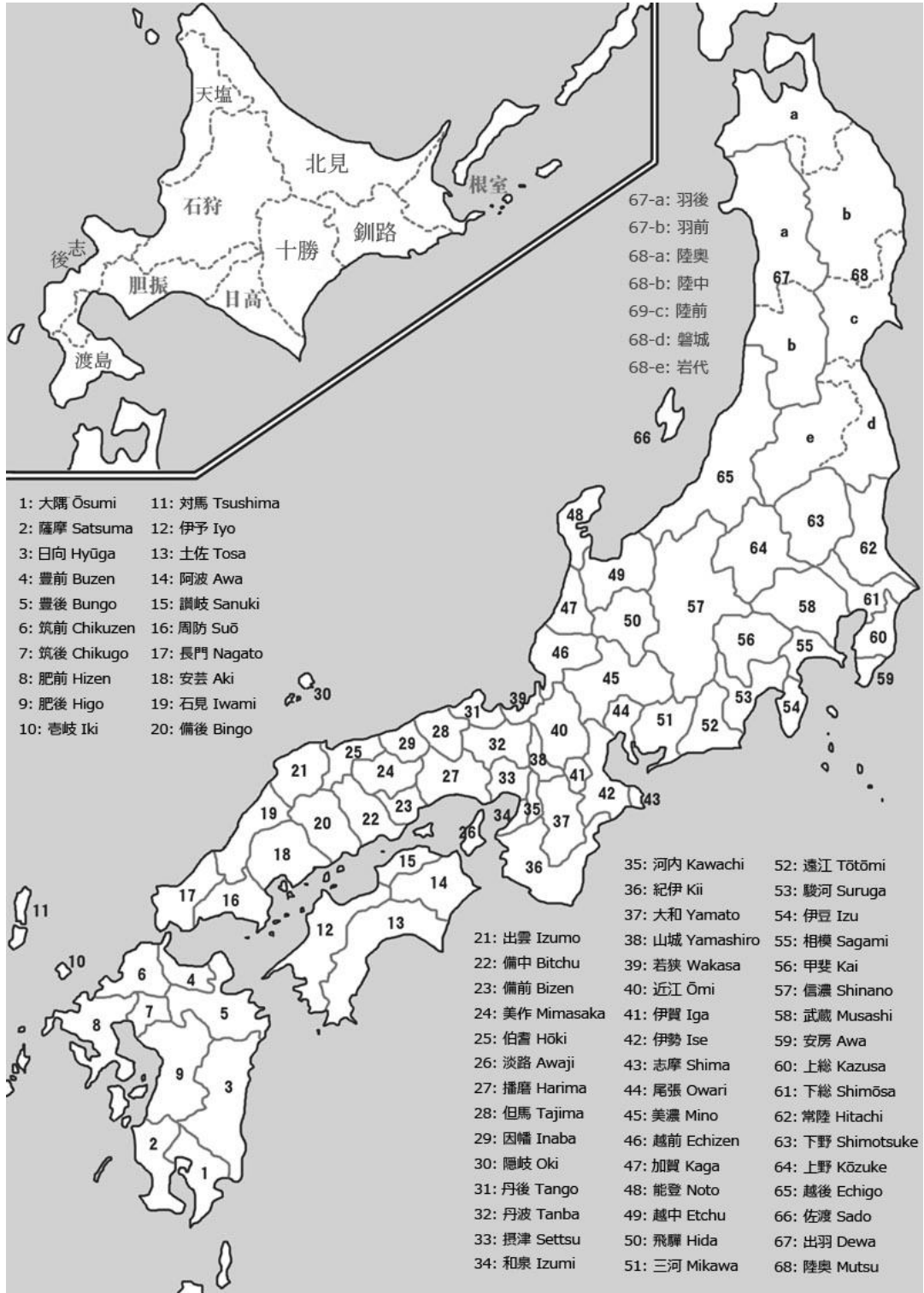
20

25

30

35

資料① 旧国名





はやお

1993年三重県に生まれる

2012年京都府立大学文学部歴史学科入学

専攻——日本近代思想・宗教史

現在——学部3回生日本文化史ゼミ所属

著作——「理解する倫理 日本思想編」(*manavee* 出版)

大学への日本史 B シリーズ
日本史重要ポイント集①原始・古代編

manavee 出版

平成二十六年二月十九日 初版第一刷発行

著者 はやお

発行者 *manavee* 出版編纂部

印刷者 *manavee* 出版印刷部

発行所 *manavee* 出版

落丁・乱丁・誤植等はコメント欄にて連絡され
たし。